

多様な経済現象をいかに分析すべきか——

応用計量経済学 ハンドブック

【CD-ROM付】

蓼谷千凰彦 (日本大学大学院総合科学研究科)

牧 厚志 (東京国際大学経済学部)

【編集】

- 経済分析の主要16テーマで実際に実証分析を試行.
- 基礎理論, モデル導出, データ分析, 解釈からなる流れを一貫して解説.
- 本文中の分析プログラムおよびデータセットを付録CD-ROMに収録. 分析の追計算が可能.

A5判 676頁 函入上製本
定価19,950円 (本体19,000円)

ISBN 978-4-254-29012-7 C3050

 朝倉書店

赤羽 亮 日本大学
小川 一夫 大阪大学
小倉 義明 立命館大学
清水 聰 慶應義塾大学
隅田 和人 金沢星稜大学
辻村 和佑 慶應義塾大学
辻村 雅子 慶應義塾大学

中妻 照雄 慶應義塾大学
中村 二郎 日本大学
浪花 貞夫 立命館大学
南里光一郎 (株)日本政策金融公庫
早見 均 慶應義塾大学
原田 信行 筑波大学
平田 英明 法政大学

深尾 光洋 慶應義塾大学
牧 厚志 東京国際大学
松田 敏信 鳥取大学
松村 敦子 東京国際大学
蓑谷千風彦 日本大学
宮内 環 慶應義塾大学
森保 洋 長崎大学

内容目次

1. 応用計量経済分析とは

応用計量経済学の目的／実証分析の手順／経済データの検討／モデルの作成／観測データの精度／誤記入仮説／経済理論の有用性／実験計画／確率概念の導入／現実と実証分析／他

2. 消費者需要分析

効用最大化と支出最小化／弾力性／正則性／フレキシビリティ／一致集計と代表的消費者／エンゲル曲線とランク／線形性と線形近似／データのスケールリング／モデルの選択／分析例／他

3. 消費者購買行動の計量分析

消費者行動の理論の発展、データの発展／購買履歴データを用いたマーケティング戦略／顧客とブランド管理戦略の例／優良顧客の識別／セグメンテーション／収益性の把握／ロイヤルティを考慮したモデル／他

4. 消費関数

ケインズの消費関数と消費関数論争／家計の異時点間効用最大化から導かれる消費仮説／ライフサイクル・恒常所得仮説の発展と新しい検証方法／時系列データの作成とその特徴／消費関数の実証分析と諸仮説の検証／他

5. 投資関数

設備投資の基礎理論／動学的最適化／限界 q ／平均 q ／日本企業に関する実証研究の進展／不確実性／非上場企業のデータを用いた投資関数の推定／他

6. 生産関数

同次関数とオイラーの定理／生産関数と費用関数の双対性／コブ・ダグラス生産関数／CES生産関数／限界代替率、代替の弾力性／トランスログ生産関数の偏代替弾力性／技術進歩／生産関数の推定／確率的フロンティア生産関数／他

7. 労働供給関数

ダグラス・ロング有澤法則／新古典派経済学の労働供給理論とプロビット・モデル／所得・余暇選好場における余暇需要の叙述と労働供給時間／より自律性の高い労働供給の確率モデル／2者択一モデル／4者択一モデル／他

8. 住宅価格変動の計量経済分析：地域データを用いた非定常パネル・データ分析

住宅価格モデルに関する既存研究のサーベイ／誘導型モデル／割引現在価値モデル／理論モデルの導出／実証分析／モデルの推定／長期均衡式の定式化／他

9. 輸出・輸入関数

初期の代表的輸出入関数と、指摘された問題点／供給行動を考慮し

たモデル／不完全競争モデル／実証分析／日本の輸入関数における共和分検定：OLSによる推定、ADLによる推定／他

10. 為替レート関数

基本的な為替レート決定理論／購買力平価説／フロー・アプローチ／アセット・アプローチ／為替レート関数モデルの構築／為替レートの推移とその変動要因／為替レート関数の推定／定常性と共和分検定／他

11. 労働市場の実証分析

労働市場の実証分析：外国人労働者の流入に関する研究例／非実験データを用いた因果効果の識別戦略／実証研究への応用／外国人労働者の流入による自国の労働市場に対する影響／他

12. ファイナンシャル・エコノメトリクス

高頻度エコノメトリクス／超高頻度データと分析モデルの考え方：ARCHモデルとACD、MEM／高頻度データベースの例／実証分析：日経225先物日中取引頻度の市場間比較／他

13. 階層ベイズ・モデルによる資本コストの推定：主観確率に基づく企業価値評価の試み

主観確率に基づく企業価値評価／ベイズ的アプローチによる資本コストの推定／応用：Fama-Frenchモデルによる資本コスト評価／マルチファクター・モデルのパラメータの事後分布／資本コストの評価／他

14. マクロ動学的均衡モデルの理論と実証

カリブレーションの方法論の概要／小国モデルによる分析例／MENA諸国の経済動向に関する景気変動の定型化された事実／モデル経済の構築／最適化、定常状態、対数線形化／カリブレーション／小国から大国へ／他

15. 産業組織の実証分析

分割可能な同質財の市場での1度きりの競争／ベルトラン競争／クールノー競争／分割可能な同質財の市場での「暗黙の共謀」／構造-行動-成果仮説／構造型モデルによる企業行動の統計的推測／実証分析の例：日本の銀行融資市場／他

16. 産業連関分析の応用

産業連関分析の基本：理論的フレームワークの基礎／産業連関モデル／生産波及の計算と解釈／環境問題への応用：CO₂誘発の計算／価格モデルと炭素税／産業連関を使ったシミュレーション分析例／他

17. 資金循環分析

コーブランドのマネーフロー表／マネーフロー表から資金循環表へ／資金循環表の見方／金融連関表の作成／金融連関表のレオンチェフ逆行列／レオンチェフ逆行列を用いた分析例／他

15

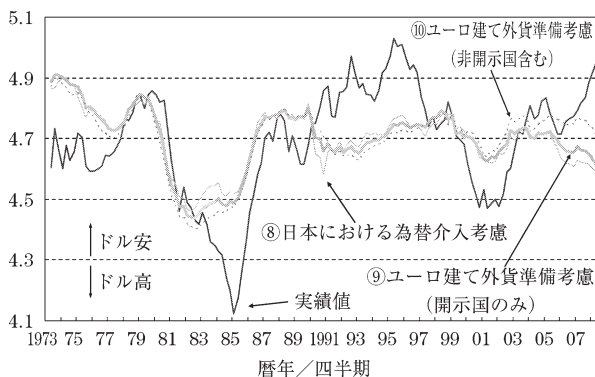
産業組織の実証分析

15.1 はじめに

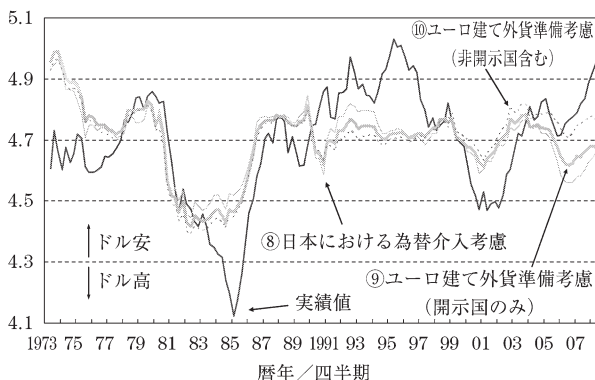
産業組織論は、複数の企業による競争的行動の相互作用の結果、市場均衡における価格、生産量、経済厚生がどのように決まるかを分析する分野である。企業の競争行動は、金融経済学、国際経済学、労働経済学、あるいはマクロ経済学など、幅広い分野の分析対象であることから、産業組織論で開発された分析手法は、多くの場合、これらの分野でも応用可能である。産業組織論の実証手法には多種多様のものが存在するが、本章ではこれらのうち最も基本となる分割可能な (divisible) 同質財 (homogeneous goods) の寡占市場の分析に焦点を絞る。本章で紹介しきれない手法のうち、特に重要なものについては、章末に概要とおもな文献を挙げておく。以下、15.2、15.3 節で基本的な理論モデルを紹介し、15.4、15.5 節で古典的な構造-行動-成果仮説とその問題点について解説する。15.6 節では、これらの問題点を克服するために提案された構造型モデルによる推定を紹介し、15.7 節でそれらの手法を実際の銀行融資市場のデータに応用する。

15.2 基本モデル 1：分割可能な同質財の市場での 1 度きりの競争

実証手法を紹介する前に、産業組織の理論的分析における基本パーツである分割可能な同質財を生産する寡占企業による 1 度きりの競争の標準的な表現方法を本節で整理しておく。「分割可能」な財とは、自動車のように分割してしまうと価値が失われる財とは対照的に、金や石油のように細かく分割しても単位当たりの価値が変わらない財を指す。同質財とは、生産者により差別化が施されていない財のことを指す。このような財を生産する企業の製品・サービスは互いに完全代替的であるので、合理的な消費者にとっては最低価格を提示している企業からその財を全量購入することが最適な行動となる。ベルトラン競争はこのような企業間の価格競争を簡潔に表現したものであり、標準的な産業組織分析のベンチマークモデルとなっている。これに対して、クールノー競争は企業間の数量競争を表現したものである。Kreps and Sheink-



i) 長期金利 100%・短期金利 0%の組み合わせ



ii) 長期金利 0%・短期金利 100%の組み合わせ

図 10.17 ユーロ・ドル関数の推計結果 (市場の深さ調整後)

注: 1) 丸数字 (⑧, ⑨, ⑩) は, 表 10.7 のモデル番号に対応。

2) 為替レートは, 月中平均値の四半期平均を, 73 年第 2 四半期=100 として指数化し, その後対数をとったもの。

3) 物価指数は GDP デフレーターを使用。直近の未公表の計数について, 日本は IMF の予測値を使用。それ以外は OECD の予測値を使用。

読者対象

●企業・官公庁で経済分析に携わる実務者。
●大学図書館。

●経済学・経営学・統計学の学生、研究者。

[2010年5月刊]

きりとり線

【お申し込み書】この申し込み書にご記入のうえ、最寄りの書店にご注文下さい。

応用計量経済学ハンドブック

A5判 676頁 定価19,950円(本体19,000円)
ISBN 978-4-254-29012-7 C3050

冊

取扱書店

●お名前 ☐ 公費 / ☐ 私費

●ご住所(〒) TEL

朝倉書店

〒162-8707 東京都新宿区新小川町6-29/振替00160-9-8673
電話 03-3260-7631 / FAX 03-3260-0180
<http://www.asakura.co.jp> eigyo@asakura.co.jp